OneDriveの問題点

2021年10月3日　安田　出

１．OneDriveはクラウドストレージであるが、パソコンのエクスプローラーに表示され、通常のファイルと同じように操作がきる、あるいは、設定によってパソコンとOneDriveが同期するなど、メリットが多い。

２．しかし、ホームルーターを使う場合、通信料が制限される場合は注意すべき点がある。具体的な例として、講座で日立市の施設を利用するとき、ＵQコミュニケーションズ社のWiMAX+2ホームルーターL02を使用していて、LTE電波（AU通信電波）を使用した場合、通信速度が極端に悪くなる（実際はこれを防ぐ設定をしている）。

３．講座参加者には、タスクバーにあるOneDriveアイコンを右クリックして、「同期の一時停止」をお願いしている。そうしないと、パソコンが、勝手に使用しているWiMAX ホームルーター（L02）と同期をするための通信を行うので、通信料がむやみに大きくなる。

４．一般に、同期を抑えるには、タスクバーにあるOneDriveアイコンを右クリックして、「設定」→「アカウント」タブのフォルダーの選択で「フォルダーの選択」ボタンをクリックし、同期をさせないフォルダーを選択する。

５．さらに、タスクバーにあるOneDriveアイコンを右クリックして、「設定」→「設定」タブで「ファイルオンデマンド」にチェックを入れないなど実施する。

以上